

一般地区（市全域から景観形成重点地区を除く区域）

1 良好な景観の形成に関する方針

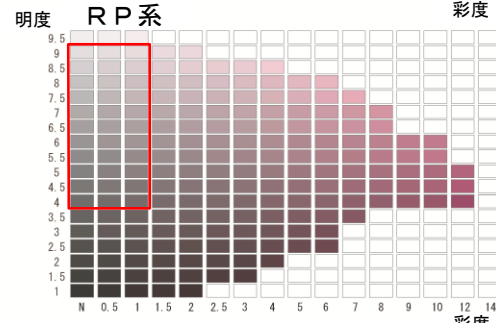
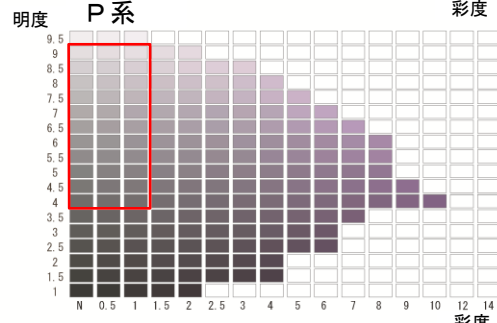
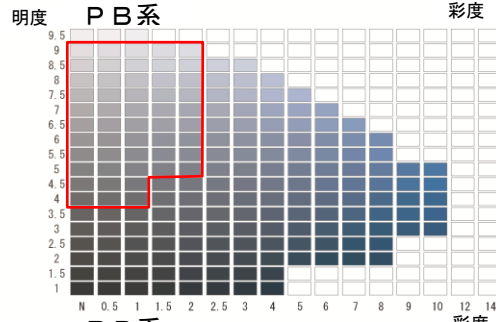
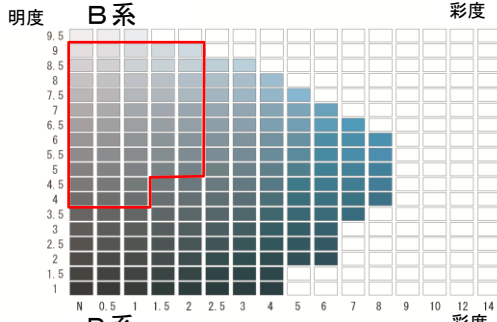
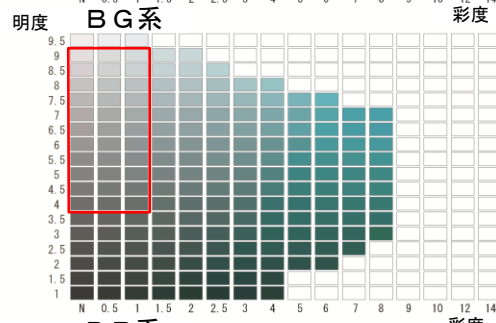
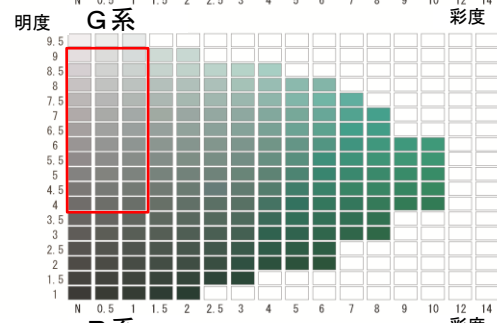
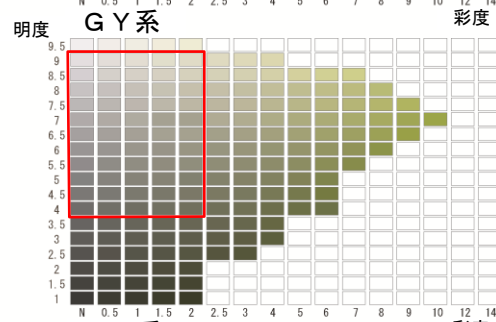
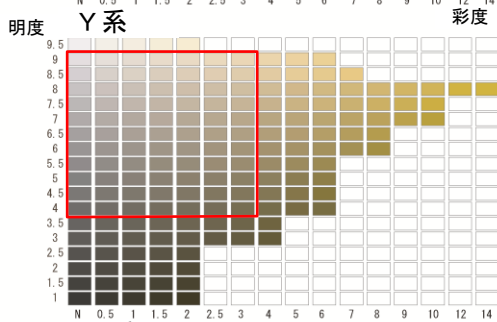
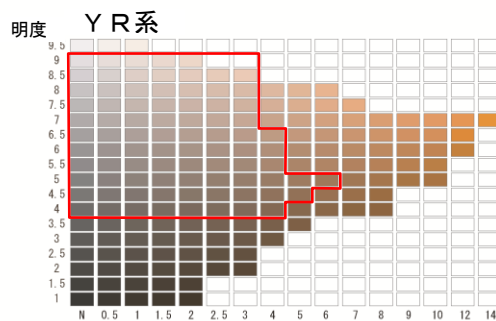
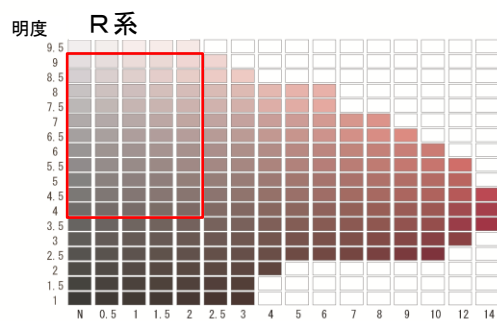
- ・長崎市全体における広域的な景観の形成を推進し、全市における景観の向上を図る。
- ・周囲のまちなみや自然等との調和に配慮した建築物等の高さとする。
- ・行為地が山稜の近傍の場合は、稜線を乱さないよう、できるだけ尾根から低い位置とする。

2 一般地区における景観形成基準

行為の種別・事項	景観形成基準																																		
<ul style="list-style-type: none"> ・建築物の新築、増築、改築若しくは移転、外観を変更することとなる修繕若しくは模様替又は色彩の変更 ・工作物の新設、増築、改築若しくは移転、外観を変更することとなる修繕若しくは模様替又は色彩の変更 	位置・高さ	<ul style="list-style-type: none"> ・主要な眺望場所からの眺望を著しく阻害することのないよう配慮する。 																																	
	形態・意匠	<ul style="list-style-type: none"> ・周囲の景観に調和した意匠とし、特に大型駐車場を設ける場合は、開口部をできるだけ遮へいする。 ・高架水槽、空調屋外機などの建築物の付帯設備、その他、歩行者の目線に近い位置に設置する設備等は、遮へいの措置あるいは、周囲の景観に調和した意匠とする。 																																	
	色彩	<ul style="list-style-type: none"> ・外壁または外観の基調となる色彩は、マンセル表色系において、次のとおりとする。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>色相</th> <th>明度</th> <th>彩度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R系、GY系</td> <td>4.0以上～9.0以下</td> <td>2.0以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">YR系</td> <td>4.0以上～4.5未満</td> <td>4.0以下</td> </tr> <tr> <td>4.5以上～5.0未満</td> <td>5.0以下</td> </tr> <tr> <td>5.0以上～5.5未満</td> <td>6.0以下</td> </tr> <tr> <td>5.5以上～6.5以下</td> <td>4.0以下</td> </tr> <tr> <td>6.5超～9.0以下</td> <td>3.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Y系</td> <td>4.0以上～9.0以下</td> <td>3.0以下</td> </tr> <tr> <td>G系、BG系</td> <td>4.0以上～9.0以下</td> <td>1.0以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">P系、RP系</td> <td>4.0以上～5.0未満</td> <td>1.0以下</td> </tr> <tr> <td>5.0以上～9.0以下</td> <td>2.0以下</td> </tr> <tr> <td>N系</td> <td>4.0以上～9.0以下</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・高架水槽、空調屋外機などの建築物の付帯設備、その他、歩行者の目線に近い位置に設置する設備等は、周囲の景観に調和した色彩とする。 ※ただし、次に該当するものについては、この限りではない。 <ul style="list-style-type: none"> ・石材、れんが等の素材の色及びアクセントカラー（外壁の各方面の見付け面積の各10%以内とする） ・周辺景観への影響がないと市長が認めるもの 		色相	明度	彩度	R系、GY系	4.0以上～9.0以下	2.0以下	YR系	4.0以上～4.5未満	4.0以下	4.5以上～5.0未満	5.0以下	5.0以上～5.5未満	6.0以下	5.5以上～6.5以下	4.0以下	6.5超～9.0以下	3.0以下		Y系	4.0以上～9.0以下	3.0以下	G系、BG系	4.0以上～9.0以下	1.0以下	P系、RP系	4.0以上～5.0未満	1.0以下	5.0以上～9.0以下	2.0以下	N系	4.0以上～9.0以下	
	色相	明度	彩度																																
R系、GY系	4.0以上～9.0以下	2.0以下																																	
YR系	4.0以上～4.5未満	4.0以下																																	
	4.5以上～5.0未満	5.0以下																																	
	5.0以上～5.5未満	6.0以下																																	
	5.5以上～6.5以下	4.0以下																																	
6.5超～9.0以下	3.0以下																																		
Y系	4.0以上～9.0以下	3.0以下																																	
G系、BG系	4.0以上～9.0以下	1.0以下																																	
P系、RP系	4.0以上～5.0未満	1.0以下																																	
	5.0以上～9.0以下	2.0以下																																	
N系	4.0以上～9.0以下																																		
敷地の緑化	<ul style="list-style-type: none"> ・道路に面する部分は緑化に努める。 																																		
都市計画法第4条第12項に規定する開発行為	<ul style="list-style-type: none"> ・法面は出来る限り緩やかな勾配とし、緑化等により周辺の自然環境及びまちなみとの調和に配慮する。 ・市街地景観の背景となる斜面緑地については、周辺の植生に配慮して緑化に努める。 																																		
土地の開墾、土石の採取、鉱物の堀採その他の土地の形質の変更行為	<ul style="list-style-type: none"> ・擁壁は素材、表面処理の工夫、前面緑化等により、周辺の自然環境及びまちなみとの調和に配慮する。 ・敷地内にある良好な樹木、水辺等の自然資源をできる限り保全し、生態系に配慮して活用するように努める。 																																		
屋外における土石、廃棄物、再生資源その他の物件の堆積	<ul style="list-style-type: none"> ・堆積物は道路など公共の場から見えないように配置を工夫するとともに、できる限り高さを抑える。 ・そのままでは道路など公共の場から見える場合は、植栽や圧迫感のない塀の設置等による修景を行う。 ・整然と集積・貯蔵し、敷地外に流出しないよう安全性にも配慮する。 																																		

3 一般地区における色彩基準

下図の線の枠内は、使用できる色を参考として示しています。なお、ここに表現している色は印刷によるものであり、正確なマンセル値とは異なるため、実際の色は色票で確認してください。



外壁

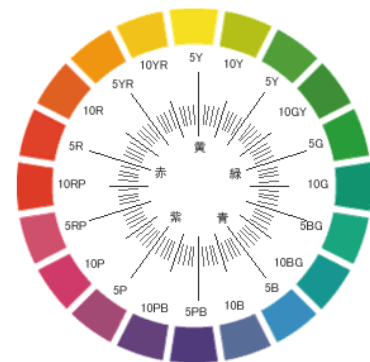
■ マンセル表色系のしくみ

発注者や設計者、施工者などが同じ色彩を共有できるように、日本工業規格（JIS）にも採用されているマンセル表色系を基礎としたカラーシステムによって表わしています。マンセル表色系では、「色相（Hue）」、「明度（Value）」、「彩度（Chroma）」の3つの属性の組み合わせによってひとつの色彩を表わします。

【色相】 色味の違いを色相として表わします。色相は、R（赤）、YR（黄赤）、Y（黄）、GY（黄緑）、G（緑）、BG（青緑）、B（青）、PB（青紫）、P（紫）、RP（赤紫）の10色相の頭文字と、その変化を表わす0から10までの数字を組み合わせて用います。

【明度】 色彩の明るさの度合いを明度として表わします。0から10までの数字を用い、明るい色彩ほど数字が大きくなります。無彩色はN5.5などのように最初にニュートラルの意味を表わすNをつけて明るさの度合いだけで色彩を表わします。

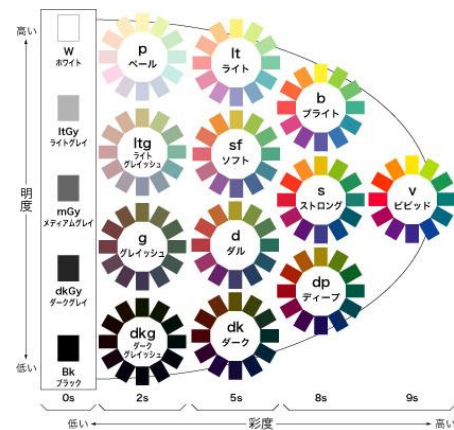
【彩度】 色彩の鮮やかさの度合いを彩度として表わします。鮮やかな色彩ほど数値が大きくなりますが、最大の数値は色相によって異なります。



マンセル色相環

マンセル記号の表わし方と読み方
 5R 4 / 14
 色相 明度 彩度
 (5アール、4の14)と読む

【トーン】 色彩の三属性のうち、明度と彩度を組み合わせたものをトーンと呼びます。トーンは色の調子、色調などと呼ばれ、色の強弱や軽重、濃淡など、色を与える印象と深く関わっています。



PCCS トーン分類